＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	「ひむかの家」
グループの名称	地域型住宅「ひむかの家」協議会
直近採択グループ番号	06-0334-0778

（グループ代表者）

代表者名	新町　吉男　　代表者印
代表者所属先	有限会社新町工務店
代表者所在地	宮崎県宮崎市谷川2丁目5-18
代表者電話番号	0985-51-0788

（グループ事務局）

事務局事業者名	一般社団法人宮崎県建築業協会
事務局担当者名	津曲　佳代子　　印
事務局郵便番号	880-0867
事務局所在地	宮崎県宮崎市瀬頭2丁目4-12
事務局電話番号	0985-27-5854
事務局FAX	0985-27-5874
事務局担当者E-mail	himuka@miya-kenchiku.or.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	「ひむかの家」
２．グループの名称(必須)	地域型住宅「ひむかの家」協議会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0334-0778
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	宮崎県、鹿児島県、熊本県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	新町　吉男
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社新町工務店
８．グループ代表者所在地(必須)	宮崎県宮崎市谷川2丁目5-18
９．グループ代表者電話番号(必須)	0985-51-0788
１０．グループ事務局事業者名(必須)	一般社団法人宮崎県建築業協会
１１．グループ事務局担当者名(必須)	津曲　佳代子
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	880-0867
１３．グループ事務局所在地(必須)	宮崎県宮崎市瀬頭2丁目4-12
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0985-27-5854
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0985-27-5874
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	himuka@miya-kenchiku.or.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	8	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	10	
Ⅳ．プレカット	4	
Ⅴ．設計	8	
Ⅵ．施工	10	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	宮崎県産材	宮崎県	合法木材証明制度	3	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		11	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	11	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	8	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	18	棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	10	棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	長寿命型については、長期優良住宅への取り組みがない施工事業者を最優先とする。 高度省エネ型については、受注が確実視されている施工事業者へ優先的に配分していく。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	14	戸	交付申請戸数	12	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	12	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績(竣工予定含む)棟数		戸	
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積		㎡	

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅰ＞

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
45	Ⅰ － 9	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986-36-0533
45	Ⅰ － 17	都城地区製材業協同組合		885-1103	宮崎県都城市上水流町2878	0986-36-3010
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
45	Ⅱ － 5	株式会社ヤマワ		885-0004	宮崎県都城市都北町３５３３	0986-27-7070
45	Ⅱ － 9	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986-36-0533
45	Ⅱ － 10	株式会社大浦商店		880-0912	宮崎県宮崎市赤江782-2	0985-51-2614
45	Ⅱ － 11	久保産業株式会社		885-0084	宮崎県都城市五十町1388	0986-22-4466
45	Ⅱ － 12	都城木材株式会社		885-0006	宮崎県都城市吉尾町758-1	0986-38-1500
45	Ⅱ － 18	持永木材株式会社		885-0055	宮崎県都城市早鈴町2040-1	0986-22-2279
45	Ⅱ － 19	南九州木材市場株式会社		880-2213	宮崎県宮崎市高岡町上倉永2518	0985-82-0747
45	Ⅱ － 20	合名会社徳永商店		880-0912	宮崎県宮崎市赤江字飛江田1785	0985-51-6700
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
45	Ⅲ － 5	株式会社ヤマワ		885-0004	宮崎県都城市都北町３５３３	0986-27-7070
45	Ⅲ － 7	田野産業株式会社		880-0841	宮崎県宮崎市吉村町井出ノ中840-16	0985-26-3737
45	Ⅲ － 9	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986-36-0533
45	Ⅲ － 10	株式会社大浦商店		880-0912	宮崎県宮崎市赤江782-2	0985-51-2614
45	Ⅲ － 11	久保産業株式会社		885-0084	宮崎県都城市五十町1388	0986-22-4466
27	Ⅲ － 13	株式会社大忠		551-0002	大阪府大阪市大正区三軒家東4-16-18	06-6551-4003
45	Ⅲ － 14	有限会社藤堂産業		880-0302	宮崎県宮崎市佐土原町西上那珂5632	0985-74-2575
45	Ⅲ － 18	持永木材株式会社		885-0055	宮崎県都城市早鈴町2040-1	0986-22-2279
45	Ⅲ － 19	南九州木材市場株式会社		880-2213	宮崎県宮崎市高岡町上倉永2518	0985-82-0747
45	Ⅲ － 20	合名会社徳永商店		880-0912	宮崎県宮崎市赤江字飛江田1785	0985-51-6700
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
45	Ⅳ － 14	有限会社藤堂産業		880-0302	宮崎県宮崎市佐土原町西上那珂5632	0985-74-2575
45	Ⅳ － 15	都城地区プレカット事業協同組合		885-1105	宮崎県都城市丸谷町4933-3	0986-36-0755
45	Ⅳ － 16	ランバー宮崎協同組合		880-2213	宮崎県宮崎市高岡町上倉永2515	0985-82-0331
45	Ⅳ － 18	持永木材株式会社		885-0055	宮崎県都城市早鈴町2040-1	0986-22-2279
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
45	Ｖ － 1	株式会社アトリエGEN		880-2102	宮崎県宮崎市大字有田１１８番３	0985-64-9501	○	
45	Ｖ － 2	株式会社北工務店		880-2101	宮崎県宮崎市大字跡江７４１番地1	0985-47-5611	○	
45	Ｖ － 3	株式会社長友ホーム		885-0012	宮崎県都城市上川東３丁目４号１４番地	0986-45-0157	○	
45	Ｖ － 4	株式会社　松元建設		885-0016	宮崎県都城市早水町２１－１１－２	0986-46-1525	○	
45	Ｖ － 6	有限会社松下建設		880-0926	宮崎県宮崎市月見ヶ丘1丁目１１－８	0985-53-1953	○	
45	Ｖ － 8	有限会社新町工務店		880-0908	宮崎県宮崎市谷川2丁目５番１８号	0985-51-0788	○	
45	Ｖ － 14	有限会社藤堂産業		880-0302	宮崎県宮崎市佐土原町西上那珂5632	0985-74-2575	○	
45	Ｖ － 16	ランバー宮崎協同組合		880-2213	宮崎県宮崎市高岡町上倉永2515	0985-82-0331	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							10	○	○
45	Ⅵ - 1	80567	株式会社アトリエGEN		880-2102	宮崎県宮崎市大字有田118番3	0985-64-9501	○	
45	Ⅵ - 2	80601	株式会社北工務店		880-2101	宮崎県宮崎市大字跡江741番地1	0985-47-5611	○	
45	Ⅵ - 3	80599	株式会社長友ホーム		885-0012	宮崎県都城市上川東3丁目4号14番地	0986-45-0157	○	
45	Ⅵ - 4	80560	株式会社　松元建設		885-0016	宮崎県都城市早水町21－11－2	0986-46-1525	○	
45	Ⅵ - 5	80571	株式会社ヤマワ		885-0004	宮崎県都城市都北町3533	0986-27-7070	○	
45	Ⅵ - 6	80671	有限会社松下建設		880-0926	宮崎県宮崎市月見ヶ丘1丁目11－8	0985-53-1953	○	
45	Ⅵ - 7		田野産業株式会社		880-0841	宮崎県宮崎市吉村町井出ノ中840-16	0985-26-3737	○	
45	Ⅵ - 8	80672	有限会社新町工務店		880-0908	宮崎県宮崎市谷川2丁目5番18号	0985-51-0788	○	
45	Ⅵ - 22	80675	有限会社西田工務店		880-0924	宮崎県宮崎市大字郡司分乙1591番地9	0985-56-4348	○	
45	Ⅵ - 23	80608	工建設株式会社		884-0003	宮崎県児湯郡高鍋町南高鍋10011－1	0983-22-4729	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
45	Ⅵ－ 1	80567	株式会社アトリエGEN	15 戸	15 戸	6 戸	6 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	3以下		○	○
45	Ⅵ－ 2	80601	株式会社北工務店	3 戸	1 戸	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
45	Ⅵ－ 3	80599	株式会社長友ホーム	9 戸	11 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
45	Ⅵ－ 4	80560	株式会社 松元建設	10 戸	8 戸	8 戸	8 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
45	Ⅵ－ 5	80571	株式会社ヤマワ	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
45	Ⅵ－ 6	80671	有限会社松下建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
45	Ⅵ－ 7		田野産業株式会社	4 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
45	Ⅵ－ 8	80672	有限会社新町工務店	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
45	Ⅵ－ 22	80675	有限会社西田工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
45	Ⅵ－ 23	80608	工建設株式会社	4 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
45	Ⅶ － 5	株式会社ヤマワ		885-0004	宮崎県都城市都北町３５３３	0986-27-7070
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）「ひむかの家」	（地域型住宅供給対象地域）宮崎県、鹿児島県、熊本県
２．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）地域型住宅「ひむかの家」協議会	（結成年）2012　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0334-0778	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	台風・地震に対して柱を120角以上とし、湿度に対して風通しの良い間取りとし、日射に対して軒の出を750mm以上を推奨している。 日向灘地震が発生した場合に火災発生の一つの原因となる電気火災を阻止し、二次災害防止の為に長寿命型住宅は分電盤ﾀｲﾌﾟ・感電ﾌﾞﾙｰﾀｲﾌﾟ・ｺﾝｾﾝﾄﾀｲﾌﾟのいずれかの感電ﾌﾞﾚｰｶｰを取付ける。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	宮崎県が推奨していた「宮崎の家」に沿い在来工法を基本とする。 居室のﾓｼﾞｭｰﾙを950mm以上として、ゆったりとした居住空間をつくる。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	夏場は高温多湿で日射しが強い為、屋根は切妻で軒の出は750mm以上を推奨している。 宮崎県はｽｷﾞ素材生産日本一を継続していて、それからして木を見せた和風住宅を推奨している。	○
④ ①～③の背景	県の森林面積は県土の約8割を占め、ｽｷﾞ丸太生産量が27年連続全国一では有るが県外出荷量も7割と高いが、なかでも県木に指定されている飫肥杉はｼﾛｱﾘの殺蟻活性成分を持っている。 日照時間・降水量ともに全国上位である。 「東日本大震災」「平成28年熊本地震」と地震災害が連続し、異常気象による超大型台風発生が懸念される昨今、本県の地域材であるｽｷﾞをふんだんに用いて地震や台風に強い地域住宅を目指す。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	真夏の強い日差しを大幅にｶｯﾄし、強い風雨からも住まいを守り、省エネ・ｾﾞﾛｴﾈにも特徴を発揮する外付けﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ取付を推奨している。　設計仕様、施工基準、維持管理が「ひむかの家」仕様に適合している場合「ひむかの家証明書」を発行する。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：地震・台風に対して強い構造とする為、柱を120×120以上とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：畳のい草は国産材を使用する。(国産畳全国い草産業連携協議会)による推奨。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造材は合法木材で、地域材を80%以上使用し、製材出荷時の含水率を25%以下とする。押入れ内部は宮崎県産のスギ板貼りとする。白蟻対策として飫肥杉仕様の推進を図る。長寿命型住宅は感電ブレーカーを取り付ける。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：感電ブレーカーと外付けブラインドの購入先を施工グループで統一化し価格の合理化を図る。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：協議会事務局にて対応する。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：施工グループから5社を選出し、平成30年度地域型住宅グリーン化事業合理化検討委員会を設ける。（ひむかの家）協議委員会	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：平成30年度地域型住宅グリーン化事業合理化検討委員会に対して、委員会の招集・開催を促し、補佐的役割とグループ構成員の書類チェック等の管理を司る。また、グループの連絡情報リストを作成し、グループの情報共有を図る。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：一般社団法人JBN(全国工務店協会)が編集した「木造住宅工事監理の実務」は工程順に現場管理の要点をまとめた実践的手引書であり、これに沿う事で施工基準の整備を行う	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：一般社団法人JBN(全国工務店協会)が編集した「木造住宅工事監理の実務」に記載されている≪木造住宅施工状況現場検査ﾁｪｯｸｼｰﾄ≫を活用する事で検査ルールを明確化でき、シートに基づき検査を行う。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の見積書を策定しているので、これを基に各社の見積書を準拠する事を推奨している。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：グループのHPや施工グループ各社のHP等で、施工状況等公開する事で消費者や住まい手に対しての安心感を増やすことでグループ全体の信頼性向上を図る。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：週40時間労働制に取り組んでいる。	◎
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：1級・2級技能士取得者には資格手当を支給する等給料面を優遇する。	◎
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：大工技能者を社員化し福利厚生面で将来を保証できるよう取り組んでいる。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：社員・技能者全員年1回の特定健診受診を義務付けている。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	第三者機関として一般社団法人JBN(全国工務店協会)による「ひむかの家」仕様ﾁｪｯｸを受ける。				◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）「ひむかの家」	（地域型住宅供給対象地域）宮崎県、鹿児島県、熊本県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）地域型住宅「ひむかの家」協議会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0334-0778	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：一般社団法人JBN（全国工務店協会）の住宅履歴情報管理ｼｽﾃﾑ「いえもり・かるて」に登録する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：工事記録・保守点検記録・設計図書・保証書を30年間保管し、いつでも取り出せる。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：「いえもり・かるて」に登録した時点で施主にID・ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞが送られ、いつでも情報を見る事が出来る。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：1年・3年・5年・10年・15年・20年・25年・30年の点検の実施と完了報告の義務化	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅瑕疵保証保険会社との連携の為、保険機関のルールによる。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：「いえもり・かるて」により点検・補修の実施と完了報告の義務化。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：引渡時に日常住いの管理と手入れが重要である事を「JBN住まいの管理手帳」を使い説明する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：施工会社ｸﾞﾙｰﾌﾟによる完成住宅の施主の了解を得て体験談等の場を設ける。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：協議会事務局による相談窓口を設ける。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：消費者に対しての対応窓口として平成30年度地域型住宅ｸﾞﾘｰﾝ化事業維持管理検討委員会の設置	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：協議会事務局より施工会社ｸﾞﾙｰﾌﾟに対して維持管理の喚起を促す。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：以後の点検・管理を引き受ける事業者を事業合理化検討委員会が選定し当該顧客に紹介する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：協議会事務局によるｸﾞﾙｰﾌﾟ構成員勉強会の開催時に実施する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			住宅の緊急トラブルに対して、平成30年度地域型住宅ｸﾞﾘｰﾝ化事業において設けた事業維持管理検討委員会が対応する事でグループの信頼性向上につなげる。			◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：サポート支援として、一般社団法人JBN（全国工務店協会）やグループ内経験者により行う。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：構造材の製材出荷時含水率は25%以下とする。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：出荷証明書と同時に含水率証明書を提出する。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：グループ構成員・事務局・施工経験事業者による研修会を開催し申請増加を図る。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：施工ｸﾞﾙｰﾌﾟの研修会を開催し、施工経験業者による未経験業者サポートを行う。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：ｸﾞﾙｰﾌﾟ構成員の研修会を開催し、各業種の意見交換会を行う。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数	85	今年度の参加目標人数　15	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数	70	今年度の参加目標人数　20	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：建築に係る各種団体や自治体に対して受講申込書のついたチラシを配布して参加を促している。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：宮崎県が進めている「内装木質化等」について取組み、ｽｷﾞ活用推進室との連携を図る。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：「内装木質化」については、施工グループが住宅やリフォーム工事でそれぞれ実証実験を図る。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）「ひむかの家」	（地域型住宅供給対象地域）宮崎県、鹿児島県、熊本県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）地域型住宅「ひむかの家」協議会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0334-0778	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材は合法木材(証明書添付)を使用する。 造材の製材出荷時含水率は25%以下とする。 宮崎県産の杉板張りとする。 主要構押入内部は	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	1、施工ｸﾞﾙｰﾌﾟの一部の構成員において手刻み加工を行うため地域材の流れの中で製材グループから直接購入する場合がある。 また、一部流通グループを介さずに地域材を調達する場合がある(一部プレカット加工を利用する場合) 2、合法木材の一部においては、産地・出荷者が多岐にわたり、原木供給者の特定が困難な場合が多々ある。この場合は製材グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：メーリングリストを作成しﾌﾟﾚｶｯﾄ会社からの情報を中心に施工グループ等に配信する事で情報の共有化を図る。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：原木供給が宮崎県木材協同組合連合会と森林組合等の準公的機関の認定を受けている事業者である為、構成員すべてが価格情報を共有している。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域材の主がｽｷﾞである、27年連続ｽｷﾞ素材生産量全国一の県木連・県森連の情報を共有している。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：当協議会の母体である一般社団法人JBN(全国工務店協会)が推奨している。	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：最近の地震多発による被害に閉塞感を感じるが、グループの取り組みとして推奨している。	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：グループの取り組みとして推奨している。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：グループの取り組みとして推奨している。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：シロアリ対策に飫肥杉の芯材を土台に使用する事を推奨している。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：高温多湿対策で切妻屋根で軒の出を出来るだけ大きくする。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域の気候・風土に合った、、地震や台風に強い宮崎県が推奨している「みやざきの家」仕様の優良木造住宅を推奨している。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：宮崎県は、景観形成を重要視しており、このことを踏まえて景観に合った住宅のデザインを推奨する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：宮崎広域都市計画区域の整備開発及び保全の中で、県産材使用推進を積極的にうたっている。このことは、当協議会が取り組んでいる「ひむかの家」と合致している。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：「すだれ」等を窓に組合わせる事で、取り入れる光の量や質を調整する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		施工ｸﾞﾙｰﾌﾟ間で「和の住まいのすすめ」を研修し推進を図る。	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組	平成28年度に当協議会グループで応援体制を作ったが、現場管理の応援要請がありグループより3名の社員を送り出した。 今年度も応援体制は作っているが今のところ要請はない。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）「ひむかの家」	（地域型住宅供給対象地域）宮崎県、鹿児島県、熊本県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）地域型住宅「ひむかの家」協議会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0334-0778	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

1、宮崎の日照時間は年間2,072時間、快晴日の日数は47日と太陽光発電には恵まれている。

2、「ひむかの家」は外付けﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞを推奨している。

3、一次ｴﾈﾙｷﾞｰ消費量について、熱の損失防止の為の対策、共通条件等を踏まえ、地域に合った算定でﾓﾃﾞﾙﾌﾟﾗﾝを作成しｾﾞﾛｴﾈに結び付ける。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。